

課題名 国内流行 HIV とその薬剤耐性株の長期的動向把握に関する研究

公表年月日： 平成 29 年 11 月 26 日

公表の方法： 第 30 回日本エイズ学会 口頭発表

公表の題名：日本で流行する HIV-1 CRF01_AE と周辺アジア諸国における流行株との関連

公表内容の概要（400 字以内）：

2003 年から 2016 年の新規 HIV 感染者から検出された CRF01_AE (AE) の遺伝子データを用いて系統樹解析を行い、日本周辺諸国 18 か国の流行株との関連を解析した。371 株中 48 株が中国 MSM 間で大流行している AE バリエーションであり、2010 年ごろから関東地域において日本人 MSM を中心とする 2 つの中国由来感染クラスターが確認された。この他フィリピン由来クラスターも確認され、今後これらの国内流行も懸念される。アジアでの HIV 流行が日本の流行に影響を及ぼしており、周辺諸国の流行動向にも注目する必要がある。